

令和3年第2回大山町議会定例会一般質問

令和3年3月10日・11日

通告順	議席 番号	氏 名	質 問 事 項
1	15	西山 富三郎	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域自主組織の貢献度は 2. 「誰一人取り残さない」持続可能な町づくりとは
2	6	大杖 正彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を問う
3	4	加藤 紀之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特定空家等の現状は 2. スキー場利用促進事業の現状は
4	1	森本 貴之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 森林管理と成長産業化を見据えた資源の有効活用のビジョンは 2. 本町における地域と共にある教育の重要性と課題は
5	12	吉原 美智恵	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大山のふもとの活性化は 2. 介護の負担軽減は
6	3	門脇 輝明	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大山町の産業振興について 2. 町有財産の管理について
7	2	池田 幸恵	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誰もが住みやすい町へ
8	7	米本 隆記	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルスによる経済への影響は 2. コロナ禍の観光施策は 3. コロナワクチンの接種と体制は
9	8	大森 正治	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「コロナ」対応・対策に万全を 2. 高齢者の支援の拡充を
10	10	近藤 大介	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校での男女共同参画について 2. 「楽しさ自給率」の現状は
11	13	岡田 聰	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中央教育審議会答申への対応は 2. 高齢者福祉の充実を
12	11	西尾 寿博	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「私の思う大山町の課題」 2. 「職員の力が必要」
13	5	大原 広巳	<ol style="list-style-type: none"> 1. 少子化対策について 2. 集落営農の今後について
14	9	野口 昌作	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人口減少を食い止める政策を 2. 集落ヘルパーの創設を

令和3年2月19日

大山町議会議員 杉谷 洋一様

議席番号15番 大山町議会議員 西山 富三郎 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 地域自主組織の貢献度は</p> <p>①温故知新、先祖が育んだ歴史・文化を尊び後世への輩出を求めなければならない。地域と伴走し、自治体との切磋琢磨、連携し、我に返る仲間たちであるか。</p> <p>②コロナ禍が地域コミュニティにもたらしたもののへの認識と取り組みは。地域コミュニティが今後果たすべき役割は。</p> <p>2. 「誰一人取り残さない」持続可能な町づくりとは</p> <p>SDGsとは17のゴールや169のターゲットに示される多様な目標の追求は、日本の各地における諸課題の解決に貢献し、地方創生の推進に資することができる。</p> <p>①「我々の地域を変革する」と言われているが、認識は。</p> <p>②SDGsが掲げる17の目標と169のターゲットを眺めているか。現在の姿と未来の姿を映し出す鏡としても重宝であり百科事典だといわれている認識は。</p> <p>③日本のSDGsは地方創生の原動力と言われる認識は。</p> <p>④職員はどのように学んでいるか。</p> <p>⑤町民への啓発は。</p> <p>⑥「大山町目標」「竹口目標」の土台、基礎であるか。</p> <p>⑦教育との関わりは。</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長 教育長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3年 2月 23日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 6 番 大杖 正彦



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を問う	町長
令和3年2月17日、ワクチン接種が医療従事者を対象に先行接種が始まった。	
県内でも22日から開始された。本町に於いても、昨年12月、国の全国自治体向け説明会から綿密に接種計画が進められている。	
いよいよ、新型コロナウイルスとの戦いを終焉させるべき一大事業ですが、初めて実施する事業で副作用など懸念されており、慎重にしかも確実に実施されなくてはなりません。	
特に基礎疾病を有する人には特段の注意を払って実施していただきたい。	
本町の計画によると、3月中旬高齢者へワクチン接種券等の発行から始まり、4月以降接種開始、その他対象者へ接種券を送付し、一連の接種事業を7200万円余りの予算で実施される。併せて、接種券の発送や受付業務など接種体制を確保する予算が1,000万円。	
計画によると、集団接種方法で場所は「保健福祉センターなわ」で行い、別に医療機関を利用した個別接種も行うとある。	
国からのワクチン供給量が予定通りされるか心配な様子だが、以下の質問を	
質問:	
① 本町の医療従事者等へのワクチン接種の状況と、副作用などの報告は。	
② 介護施設などの従事者への接種はいつ、どのように行うか、その人数は。	
③ 接種対象となる60～64歳と16歳以上の人数と接種開始予定は。	
④ 接種希望者を60%台と見込んでいるが、接種完了までの期間は。	
⑤ 最近の報道で、ワクチンの供給不足が報じられている、本町への影響は。	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年2月24日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 4 番 大山町議会議員 加藤 紀之 印



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
1. 特定空家等の現状は	町長
空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、大山町空家等対策計画が策定され5年が経過しようとしている。本計画は令和2年度までの計画期間となっているが、現状と今後の見通しについて伺いたい。	
①特定空家等に対する措置(通知、指導・助言、勧告、命令、代執行)の現状はどうか。適正に計画が執行されているか。	
②本計画には「空家等に関する相談会の実施」が明記されているが、実施状況はどうか。	
③令和3年度以降はどうか。	
2. スキー場利用促進事業の現状は	
昨シーズンの雪不足、新型コロナウイルス感染症の影響により多大なダメージを受けている「だいせんホワイトリゾート」の経営支援を目的とした『スキー場利用促進事業』だが、1月臨時会の際には町民の利用が低迷しており、複数回の利用を可能にする説明を受けた。	
昨年の雪不足時から、だいせんホワイトリゾートの撤退の噂は耳にしており、万一そのような事態になれば観光事業者へのダメージは計り知れない。	
そこで、本事業の執行状況とスキー場の今後について伺いたい。	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 1番 大山町議会議員 森本 貴之



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の 相手
<p>1. 森林管理と成長産業化を見据えた資源の有効活用のビジョンは</p> <p>林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のためには、意欲と能力のある林業経営者等につなぐことで、林業経営の集積・集約化を図り、経営に適さない森林については本町が管理等を行う仕組みを作らなければならないと考えます。適正な管理は、産業の発展だけではなく、防災・減災にも大きく関係するのではないのでしょうか。また、自然のフィールドを生かした新たなアクティビティを発掘し、観光資源としての活用も可能性を持っているのではないのでしょうか。森林の経営管理と成長産業化へ繋げるためには何をすべきか。本町の考えを問います。</p> <p>① 森林管理計画策定へ向けての進捗状況は。</p> <p>② 本町において、森林の適正管理を進めるにあたっての課題は。</p> <p>③ 森林経営管理法施行後、雪害、水害等により倒木した沿道や河川沿い等の樹木の伐採等に対応するための実務のスキームは。また、課題は。</p> <p>④ 森林資源を生かした産業活性化をどのように考えているか。雇用の創出や人材育成等、官民一体となった、より具体的な取り組みへの検討が必要であり、成長産業化をどのように実現させるのかが重要である。本町の考えは。</p>	町長
<p>2. 本町における地域と共にある教育の重要性と課題は</p> <p>郷土愛を育むふるさと学習や自然・歴史に触れ地域に親しむ機会の提供や取り組み等、過去にも質問しております。社会の変化に対応しながら新たな価値を創造することの出来る人材育成が求められています。コロナ禍により社会情勢やコミュニケーションのあり方にも大きな変化が起きています。本町の教育において根本となる教育論と地域と共にある教育環境の発展につながるよう質問します。</p> <p>① 学校教育、家庭教育、地域教育に対し、重要なポイントはそれぞれ何か。また、これらが一体となった教育を進めるためには何が求められるのか。本町の考えは。</p> <p>② まちづくりへの参画機会の提供や意識の醸成等、現在に至るまで取り組まれている手法に加え、新たな取り組みの検討も必要ではないか。例えば、自主組織と教育委員会とで懇談会を開催し、地域教育の意識共有等への取り組みは考えられないか。</p>	町長 教育長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3 年 2 月 26

大山町議会議員 杉谷 洋一 様

議席番号 12 番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 大山のふもとの活性化は</p> <p>今、人・モノ・情報が密集する都市の強みが、コロナ禍で市民を感染リスクにさらす弱点となっている。</p> <p>国の方では、地方移住への関心の高まりを受け、テレワークへの推進自治体を後押しするため、新しい交付金制度を創設する方向である。</p> <p>大山町は、海と山に恵まれているが、十分にその環境は生かされていないと感じる。関係人口増と移住支援の取組は。</p> <p>(1) 「テレワーク」と休暇を組み合わせた「ワーケーション」への環境整備は。</p> <p>(2) 既存の宿泊施設や空き家を利用したの芸術家、文化活動家の滞在促進は。</p> <p>(3) 景観保全のための里山整備の助成は。</p>	町長
<p>2. 介護の負担軽減は</p> <p>介護を取り巻く現状は、年々深刻さを増し、老々介護の問題も大きくなるばかりである。</p> <p>そんな中、既存の制度では対応しにくい生活支援など、多様なニーズに応える有償ボランティアの会を展開している団体があり、全国に拠点が広がっている。</p> <p>わが町でも、調査・研究をしてみてもどうか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 3番 大山町議会議員 門脇 輝明 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1 大山町の産業振興について</p> <p>1点目、産業振興政策における最重要な指標は何か、町長の認識を伺います。 町を活性化させるための基本政策は産業の振興であるとは異論のないところです。 産業振興政策の進展状況を計る指標は、見る人や角度によって様々に設定できますし、総合計画の中でもさまざまな指標が示されています。 そういった指標の中でも、大山町の産業振興政策を進める上で最もわかりやすく重要な指標は各産業の総売り上げ、総収入だと考えますが、町長の認識を伺います。</p> <p>2点目、農業及び観光業の総売り上げ、総収入の推移について伺います。 本町の基幹産業である農業、観光業を始めとする町内産業において、総売り上げ、総収入がどのように推移してきたのか、平成28年度から令和元年度までの、農業及び観光業の年度ごとの数値をわかる範囲でお答えください。</p> <p>3点目、町長は次期町長選への出馬を表明されておりますので伺います。 この4年間、町長が取り組まれた産業振興施策のうち、知恵と工夫次第で市場規模を大きくすることができる可能性を持っている観光業振興の総括、並びにアフターコロナを見据えた観光業振興に対する抱負を伺います。</p>	町長
<p>2 町有財産の管理について</p> <p>1点目、令和元年度末における町有資産である①土地、②建物、③道路及び橋梁、④上下水道、⑤備品それぞれの評価額の総額(億円)と、令和元年度のそれぞれの減価償却費総額(千万円)及び今後10年間における国の交付金の増減見通し(%)をどのようにとらえているのかを伺います。</p> <p>2点目、町有施設の統廃合について、5年或いは10年程度の中・長期的な見通しを毎年度公表し、学識経験者、利用車や地元関係者を含む審議会で住民の理解を得ながら進めていく仕組みを作れないか伺います。 住民にとって町有施設は、まるで空気のようにそこに有って当然と思い、普段は特別に意識していませんが、いざ廃止・撤去が発表されると、地域にとっていかに大切な施設であったか気づかされます。 統廃合事業を地域の住民が自分のこととして理解していただき、住民と共に新しい地域づくりを円滑に進めていくためには、住民の参加と計画公表の仕組み作りが必須だと思いますがいかがでしょうか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3年 2月 28日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 2番 大山町議会議員

池田 幸恵 印




一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1,誰もが住みやすい町へ</p> <p>1月になかやま温泉で全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画が上映されました。トークイベントでは、本町のホームページは問い合わせ方法が「電話のみ」であるとの指摘がありました。</p> <p>誰もが住みやすいとは、利用されるかたの立場に立って考えることでは無いでしょうか。そこで以下のことを問います。</p> <p>① 本町庁舎正面玄関のスロープに設置されている視覚障害者誘導用ブロックは、数年前から剥がれたままです。 公共施設においてスロープや手すり、視覚障害者誘導用ブロックなどの点検は、いつどのようにされているのでしょうか。</p> <p>② ハートフル駐車場は、障がいや高齢などで歩行が困難なかた、あるいはけがや出産前後で一時的に歩行が困難なかたなどが、適切に利用できるように県と協定を結び導入されています。 ハートフル駐車場の屋根は、「あると望ましいもの」との位置づけですが、本庁のハートフル駐車場の屋根は劣化により撤去されたままです。 今後どのようにされるのでしょうか。</p> <p>③ 小中学校校舎の照明が LED へと変わり明るい環境で快適に学べる校舎になりました。 しかし、感覚過敏の児童生徒にとっては、起きている時間の半分以上を過ごす学校生活がつらい状況になり、それが居づらさへとつながるのではないのでしょうか。 そのような状況に対する実態調査や把握は、どのようにされているのでしょうか。</p>	<p>町長 教育長</p>
	

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年2月28日

大山町議会議長 杉谷 洋一様

議席番号 7番 大山町議会議員 米本 隆記 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルスによる経済への影響は</p> <p>新型コロナウイルスによる経済への影響は多大なるものがある。国のみならず町もしっかりとした支援を考え実行して来ました。特に観光業や商工業に対する事業や交付金等多大な支援になっていると感じています。しかし、国の根幹である一次産業に対してはどうでしょうか。規模の大小はありますが売り上げが減少した漁業者や農家があることも事実です。町は漁協組合の運営の手助けにと支援をされました。それはひいては漁師の出荷手数料の助けになると思いだっただけです。花卉栽培農家には町内に花を提供し支援しました。商工業者も大小ありますが全体を対象とした者になっていると感じています。</p> <p>一次産業従事者も規模の大小はありますでしょうか。農家が多く加入する団体に支援はどうですか農家の手助けになりませんか。</p> <p>町長に伺います。</p>	町長
<p>2. コロナ禍の観光施策は</p> <p>先日、今年6・7月から上海便と香港便の運航が運輸省に申請されたと報道されました。本町にとっては願うばかりであると思います。そこで、認可が下りる前に何かアクションが必要と思いますが、町長の考えを伺います。</p>	町長
<p>3. コロナワクチンの接種と体制は</p> <p>先日の新聞には、本町の接種体制は確立出来ているとありました。しかし、国からのワクチン配布が当初より遅れることが分かりました。接種完了までには今年いっぱいかかるような事も取り沙汰されています。当初、町は70日で完了と予想していたが、配布量は少ないので長期になると思います。</p> <p>医師、看護師の協力に問題は無いのですか。聞き取り調査や接種後の観察に人員が必要ですが大丈夫ですか。まだ未確定の事とはおもいますが、町民も不安があると思います。 町長に考えを伺います。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年3月1日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 8 番 大山町議会議員 大森 正 治 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 「コロナ」対応・対策に万全を</p> <p>全国的に昨年 11 月再び始まった新型コロナウイルス感染拡大第 3 波は、国が GoTo 事業を実施するなかで 12 月には急拡大していった。政府は、1 月 7 日に緊急事態宣言を 11 都府県に発令したものの、1 月中旬までは感染者が増大し続けた。鳥取県内では 1 月に入って、クラスターが境港・米子両市で 4 件発生し、初めて死者が 2 名出た。</p> <p>こうした状況のなかで、町内の感染陽性者は発生していないものの、大山などの宿泊業者は、スキー客のキャンセルが相次ぎ、再び経済的な大打撃を受けている。飲食業者も夜の会食が減るなかで収益は回復していないようである。</p> <p>これに対して、大山町では「町内に泊まろう! 宿泊応援事業」や「のりこえよう! 大山町商工業者給付金」など、積極的な支援策を打ち出している。ただ、今後もしばらくは続くであろうコロナ禍を考慮するならば、次なる支援対策を見通しておくことが必要だろう。</p> <p>また、業者だけでなく、長引くコロナ禍の下、町民全体の生活状況も悪化していくことが予想される。そのため、とりわけ低所得世帯・生活困窮者への支援が求められる。</p> <p>現在、第 3 波の感染拡大は減少傾向にある。こういう時こそ、感染防止を徹底し感染を抑え込むために、PCR 検査など社会的検査が必要である。本町では、医療・介護施設従事者に対する検査費用に対して助成されることになった。これを他の者にも拡大する必要があると考える。</p> <p>感染拡大を抑え込む決め手であるワクチン接種が、いよいよ大山町でも開始されるが、我が国へのワクチンの供給体制などについて問題点が報道され、本町の接種体制が懸念される場所である。</p> <p>以上の点を踏まえ、以下の点について何う。</p> <p>(1) 町内商工業者の経営実態を踏まえての支援事業が打ち出されたと思うが、業者はどのような経営実態であるか。</p> <p>(2) 次なる支援対策としてどのような支援事業を検討されているか。例えば、「大山みんなで応援券」の第 2 弾とか、数年間の経済的効果がある「住宅・店舗リフォーム助成」とか検討されないか。</p> <p>(3) 低所得世帯・生活困窮者への支援として、定額給付金の交付、また、国保税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の軽減の継続を検討されないか。</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>(4) PCR 検査など社会的検査を医療・介護施設従事者以外の者（例えば、学校・保育所関係者、そのほか感染拡大地域から帰省する学生や出張者など）に拡大し、費用の助成を検討しないか。</p> <p>2. 高齢者支援の拡充を</p> <p>高齢者対策の中でも、公共交通機関の利便性は、車の免許証がない高齢者にとって喫緊の課題である。また、自力で近隣に移動する場合、電動式車いすは重要な交通手段である。</p> <p>そこで、次の2点について伺う。</p> <p>(1) 「大山町タクシー助成制度実施要項」の第7条2項にある「健康保険適用の医療機関での本人の受診に限る」の意味は、他の用事は併用できないということか。だとすれば、本要項の目的に反すると考えられるが、どうか。</p> <p>(2) 電動式車いすはかなり高価な物であるが、これに対する何らかの補助はできないものか。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年3月1日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

10番 大山町議会議員 近藤 大介 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 学校での男女共同参画について</p> <p>日本は、男女間の格差の国際比較で、極めて順位が低いことが国家的な課題になってきている。男女共同参画について、国民の理解を深めていくことが一層重要であり、その一環として、教育の場でしっかり実践していくことが将来的な課題解決に不可欠と考える。</p> <p>2年前の新聞記事だが、滋賀県大津市の教育委員会が市内の小中学校の生徒会役員の男女比を調べたところ、中学校の生徒会長の9割が男子生徒だったということだった。</p> <p>子どもは親を映す鏡であり、社会を映す鏡である。人間形成の大切な時期に、児童生徒が男女共同参画について、どのように受け止め考えているかを注視することが必要と考える。</p> <p>1) 近年(直近5年程度)の本町、小中学校の児童会・生徒会役員の男女比、会長・副会長の男女比はどのようになっているか。男女比の状況を、学校および教育委員会は、どう受け止めているか。</p> <p>2) 同様に、管理職教員の男女比、PTA役員、PTA会長・副会長の男女比についてはどうか。</p> <p>3) 社会全般に、依然として、女性はリーダーに不向きで、リーダーシップは期待できないとする風潮も強いが、教育長の見解は。</p> <p>4) 学校での男女共同参画の状況について、町長は現状をしっかりと把握できているか。学校での取組みについて、男女共同参画プランでの位置付けは。</p>	<p>1) ~3) 教育長</p> <p>4) 町長</p>
<p>2. 「楽しさ自給率」の現状は</p> <p>本町は、平成28年策定の大山町未来づくり10年プラン(大山町総合計画)において、基本理念として「楽しさ自給率」を高めることを掲げている。</p> <p>1) 「楽しさ自給率」を高めるために、どのような取り組みをしてきたか。</p> <p>2) 「楽しさ自給率」は、高まってきているか。</p> <p>3) 「楽しさ自給率」を高めるために、今後どのような取り組みが必要か。</p>	<p>町長</p> <p>受附 第 10 号 3-1 大山町議会</p>

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年3月1日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 13 番 大山町議会議員 岡田 聰 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、中央教育審議会答申への対応は</p> <p>令和3年1月に中教審が「令和の日本型教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～を答申。</p> <p>① 小学校35人学級…来年度から5年かけて、全学年40人(小1は35人)から35人とする。教師の人材確保を含め、新時代の学びを支える指導体制や必要な施設・設備の計画的な整備を図るべきと促している。</p> <p>② ICT教育…今年度末までに全ての小中学生に、1人1台の端末配布が完了するようですが、求められる教員の役割として「ICTを活用しながら、児童生徒の個別最適な学びと、協働的な学びを実現していき、学校教育の質の向上につなげるのが重要」と指摘している。</p> <p>③ 小学5,6年からの教科担任制の導入…小学5,6年を対象にした教科担任制についても、令和4(2022)年度を目途に本格導入する必要。としている。 以上3つの答申への対応を質問いたします。</p> <p>①の教師の確保や新時代の学びとは、そして、指導体制は。必要な施設・設備の整備は。そして、実施計画は。</p> <p>②の児童生徒の個別最適な学びと、協働的な学びとは。又、どう高めていくのか。教師の負担は</p> <p>③の導入計画は。メリット、デメリットをどのように認識され、デメリットを軽減し、メリットを大きく生かすお考えは。教師の働き方改革に繋げるべき。</p>	教育長
<p>2、高齢者福祉の充実を</p> <p>高齢化が進む社会にあって、高齢者が住み慣れた地域で安全に生き甲斐を感じながら暮らしていけるような大山町であってほしいと考えます。</p> <p>高齢者はややもすると出不精になり、運動不足になりがちです。筋力が低下し健康維持が難しくなってきます。町民の健康寿命を延ばすためにも、行政がもっともっと仕掛けをして、町民の皆さんが行ってみたくなる、参加したくなるような仕組みが必要と考えます。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3年 2月 28日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 11番 大山町議会議員 西尾 寿博

印



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 「私の思う大山町の課題」</p> <p>少子化対策 子育て支援 婚活支援</p> <p>高齢化対策 今後の介護保険料はどうなる</p> <p>診療所の存続 赤字は増えている</p> <p>企業誘致 人口増につながる 商工業の衰退</p> <p>3町合併の弊害 イベントの是非</p> <p>役場の機構改革</p> <p>自主組織の補助金はいつまで続く</p> <p>田畑の荒廃</p> <p>大山の活性化 手遅れではないか</p> <p>財政の硬直化 交付税の減少</p> <p>以上のような課題があるが、町長と教育長の見解を簡潔に求める。</p> <p>2. 「職員の力が必要」</p> <p>町民 16000 人の為に一般会計 130 億以上と特別会計 60 億以上の予算を使い福祉向上と住民サービスを提供するその仕事に正職員 200 余りと 400 人ほどの会計年度職員などが関わっています。</p> <p>優秀な人材である職員に、仕事の質と量のスキルアップを望むにあたってどのような職場で、あるいは環境でなら発揮できると思われませんか。また、その為にどのようにされていますか。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年3月1日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号5番 大山町議会議員 大原 広巳 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 少子化対策について</p> <p>① 過去5年間の出生数の推移は。</p> <p>② 保育料や給食費の軽減が出生数の減少に効果が出るのはいつからか。</p> <p>③ コロナ禍での出産祝い金の延長はしないか。</p> <p>④ 多子化対策として第3子以降児に30万円を出してみないか。旧大山町の100万円事業の検討は。</p> <p>⑤ 新生児のお祝い金に、町特産物の詰め合わせ等をつけて町長が渡せないか。</p>	町長 教育長
<p>2. 集落営農の今後について</p> <p>① 農地中間管理機構との農地バンク事業で、農地集積の状況は。今後の課題は。</p> <p>② 中山間や環境保全事業の取り組み状況は。撤退した集落の今後の課題は。</p> <p>③ 人・農地プランの担い手づくりの状況は。今後の課題は。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年3月1日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 9番 大山町議会議員 野口 昌 作



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
(一)人口減少を食い止める政策を	町 長
本町では毎年210名位の人口が減少し合併時19,000人の人口が昨年8月	
16,000人を切った。現在は約15,900人となってしまう。1年に約250人	
の人口減少だ。20年後は1万人を割るでないかと心配だ。	
各地区とも空き家が増え危険空き家も増えている。特に既存集落の人口減少が	
みられる。高校を卒業後都会に就職・大学と故郷に帰らない。	
結婚しない出来ない、子供が誕生しない。	
本町は若い人が住みたいと想う魅力を創らなければならない。	
魅力① 若人と共に、楽しみを作り出す話し合いとそして政策を。	
魅力② 結婚時に300万円の祝い金を贈る。	
魅力③ 子供さんの誕生時に100万円の祝い金を贈る。	
魅力③ 若い人が空き家を購入し生活すれば、購入費の半額を補助。	
(二) 集落ヘルパーの創設を	町 長
補正予算15号で、農林水産業費、農業振興費で4,400万円の減額補正	
予算が提出された。この中で多面的機能支払交付金の減額が大きい	
これは集落に交付される予算と思うが、これを見ると、農地の不耕作そして	
農村の崩壊が垣間見える。	
① 多面的機能支払交付金の取組集落・面積の推移は。	
減少のくい止め策は。	
② 農地面積は合併してから、どのように変化しているか、5年毎の数字を	
減少のくい止め策は。	
対策として集落ヘルパー職員の設置を	

